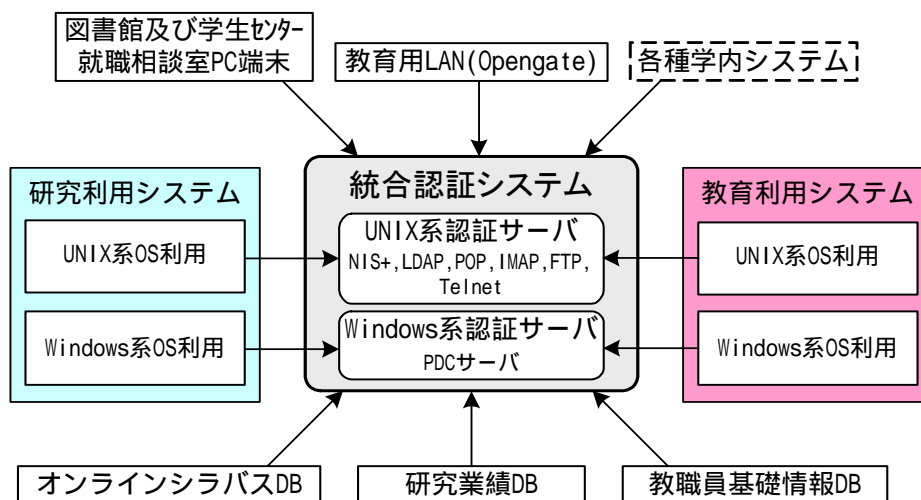


- (2) 統合認証副サーバ(SunMicrosystems SunBlade100): 1 台
- (3) 統合認証データベースサーバ(COMPAQ ProLiant DL320): 1 台
- (4) NIS 互換モード NIS+ サーバ(SunMicrosystems SunBlade100): 1 台
- (5) LDAP サーバ(SunMicrosystems SunFire v100): 1 台
- (6) LDAP Slave サーバ(SunMicrosystems SunFire v100): 1 台
- (7) PDC(Primary Domain Controller)サーバ(COMPAQ ProLiant DL320): 1 台



統合認証システムの概念図

2-2 研究利用システム

研究利用システムは、高速演算サーバの他、Windows環境で利用できるアプリケーションサーバと大型カラープリンタが設置されています。また、電子学術情報発信システムで設置されたマルチメディア開発用ワークステーション(SunMicrosystems SUN Enterprise4500[4CPU, メモリ: 2GB], maws.cc.saga-u.ac.jp)にもプログラミング環境が用意されています。なお、研究利用システムの各サーバは、教職員だけでなく学生も利用することができます。

研究利用システムは、下記の機器で構成されています。

- (1) 高速演算サーバ(COMPAQ AlphaServer ES45): 1 台(kasima.cc.saga-u.ac.jp)
プログラミング、並列化数値演算ライブラリ、並列化ライブラリ、デバッガ等が利用できます。
- (2) 研究支援 UNIX サーバ(SunMicrosystems SunFire280R): 1 台(ogi.cc.saga-u.ac.jp)
プログラミング、メールリーダー、ブラウザ、日本語文書作成環境(LaTeX)、並列化ライブラリ、数式処理(Maple9)、線形計算(MATLAB6)、地理情報(GRASS)、可視化(IRIS Explorer)等が利用できます。
- (3) アプリケーションサーバ(COMPAQ ProLiant ML350): 1 台
OfficeXP、テキストエディタ、画像編集及び描画、設計描画、プログラミング環境、PDF表示、数式処理言語、GIS、化学構造描画、3次元分子軌道計算等が利用できます。
- (4) 高速 PS プリンタ(EPSON LP-8700PS3): 1 台
- (5) 大型カラープリンタ(EPSON PM-10000): 1 台
A4からB0ノビサイズまで対応、解像度: 1440x720dpiです。また、いろんなデータの印刷ができるように印刷専用のPCも別途用意しています。
- (6) カラープリンタ複写機複合機(XEROX DocuColor1250): 1 台

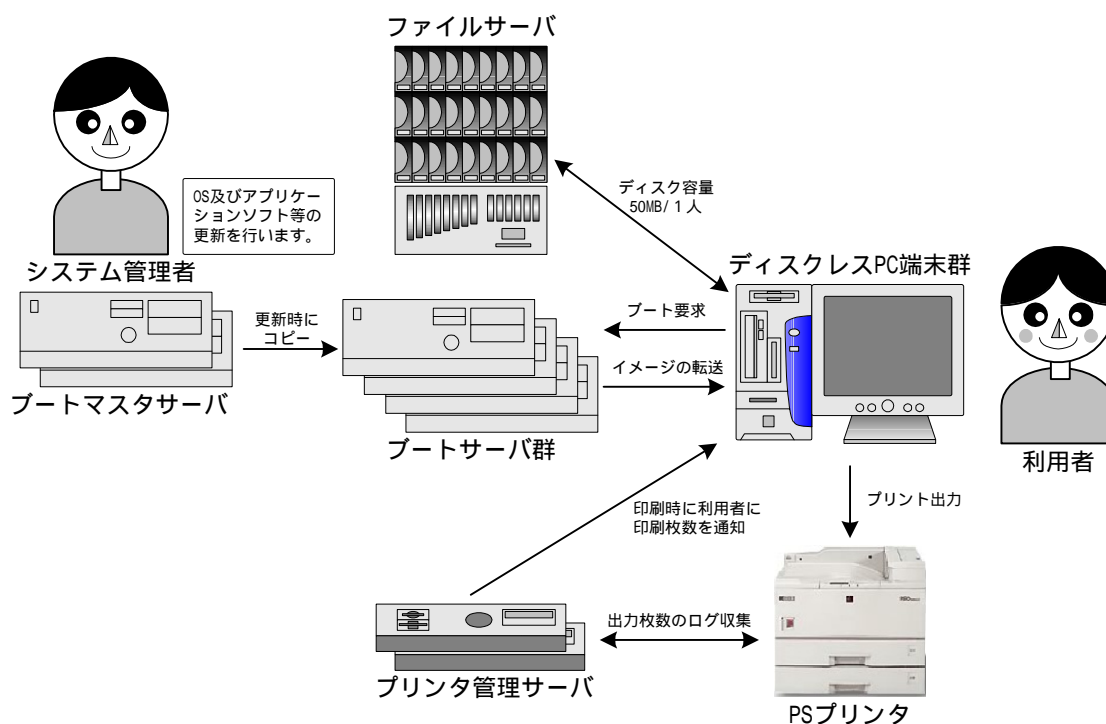
2-3 教育利用システム

教育利用システムは、OS及びアプリケーションソフトを一元管理している「UNIX系OS」と「Windows系OS」のブートサーバとディスクレスPC端末群、PSプリンタで構成されています。このシステムの最大の特徴は、システムの運用及び管理コストの軽減化を実現しながらも、利用者にはOSを選択する操作以外は、一般のPC(UNIX系OS, Windows系OS)を利用するときと同じような利用環境を提供していることです。

多種多様な授業・演習等に対応できるように入出力とソフトウェアの構成が違う2種類のPC端末を用意し、大

演習室(110台)・中演習室(55台)と小演習室(38台)・ホール(12台)に分けて設置しています。ソフトウェアは、UNIX系OSには「Linux」、Windows系OSには「Windows2000Professional」を採用し、各OS上で動作するアプリケーション・ソフト等も豊富に揃えています。

また、演習室のPSプリンタの利用については、紙資源の節約等を考慮しプリンタ管理サーバにより個人毎の月間及び年間の印刷枚数を管理しています。



教育利用システムの概念図

2-3-1 ハードウェアの構成

- (1) 並列計算サーバ(高岳製作所 MiNTPC61000t2-KS): 1台(kanzaki.edu.cc.saga-u.ac.jp)
研究室などからUNIX環境で教育用システムのメールなどを利用するサーバです。
- (2) ブートマスターサーバ(高岳製作所 MiNTPC61000dt2-BS): 4台
UNIX系OS、大・中演習室PC端末用Windows系OS、小演習室・ホールPC端末用Windows系OSの各ブートサーバのマスターサーバで、OS及びアプリケーションソフトを一元管理しており変更があった場合は、このブートマスターサーバを変更しブートサーバに転送します。
- (3) ブートサーバ(高岳製作所 MiNTPC61000dt2-BS): 16台
ディスクレスPC端末からの要求により、イメージをディスクレスPC端末のメモリ上に転送します。
- (4) 利用者用端末開発システム(高岳製作所 MiNTPC61000t2-KS): 1台
- (5) ディスクレスPC端末(高岳製作所 MiNTPC61000t2-Tclass): 165台(大演習室、中演習室)
- (6) ディスクレスPC端末(高岳製作所 MiNTPC61000t2-Tclass): 50台(小演習室、ホール)
- (7) 利用者用UNIXシステム(SunMicrosystems SunBlade100): 2台
演習室のプリンタの利用者毎の枚数集計、枚数制限等の管理も行います。
- (8) 利用者用UNIX管理システム(SunMicrosystems SunBlade100): 1台
演習室のプリンタの利用者毎の枚数管理記録を行います。
- (9) PSプリンタ(RIKOH IPSIO NX810): 10台(大演習室:5台、中・小演習室:各2台、ホール:1台)

2-3-2 ソフトウェアの構成

- (1) UNIX系OSのソフトウェア
OS: Linux、NIS、NFS、暗号化通信機能、メールリーダー、WWWブラウザ、日本語仮名漢字変換、テキストエディタ、日本語文書作成環境、作図、プログラミング、並列化ライブラリ、GIS等で構成されています。
- (2) 大・中演習室PC端末用Windows系OSのソフトウェア
OS: Windows2000Professional、日本語・中国語・韓国語入力、OfficeXP、メール送受信、WWWサーバ、

通信、テキストエディタ、画像編集及び描画、日本語文書作成、プログラミング統合環境、タイプ練習、数式処理言語、化学構造描画、PDF表示、メモリ最適化、圧縮・解凍、ウィルス対策等で構成されています。

(3) 小演習室・ホールPC 端末用 Windows 系 OS のソフトウェア

OS : Windows2000Professional、日本語・中国語・韓国語入力、OfficeXP、メール送受信、WWWブラウザ、通信、テキストエディタ、画像編集及び描画、日本語文書作成、プログラミング統合環境、タイプ練習、数式処理言語、化学構造描画、3次元分子軌道計算、GIS、PDF表示、メモリ最適化、圧縮・解凍、ウィルス対策等で構成されています。

2-3-3 教育支援画像システム(トーエイ工業 CAI-EX Model.P25SX)

教育支援画像システムはメインセンター大演習室に設置されており、教官用PC 端末のモニタ画面を学生用PC 端末(109台)のモニタとプロジェクタ(マルチメディア教材提示システム)に表示させることができます。また、大演習室に別途設置されているマルチメディア教材提示システムと接続されており、OHC、ビデオ、DVD、SCS の受信画像等を学生用PC 端末のモニタにも表示させることができます。

2-4 附属図書館本館システム

附属図書館本館システムは、下記の目的別システムで構成されています。

2-4-1 図書館業務システム

データベースPCサーバ、WWWサーバ、業務用PC 端末19台、情報サービス業務用PC 端末7台、バーコード読取装置9台、業務用プリンタ7台等で構成されており、図書館資料の管理、利用者サービス及びWWWを介した利用者向け情報サービスを提供します。また、このシステムは、図書受入管理、雑誌管理、目録管理、閲覧管理、所在管理、図書館間相互貸借(ILL)、オンライン閲覧用目録(OPAC)、利用者向け情報サービス、システム管理の各業務を包含し、より高度な情報提供サービスを実現するシステムです。

2-4-2 多言語対応 OPAC 検索システム

多言語対応 OPAC 検索用PC 端末12台とプリンタ2台の構成で閲覧室に設置されており、図書館が提供する多言語に対応した図書・雑誌目録データベースより検索し、情報を取得するためのシステムです。

2-4-3 CD 検索システム

5連装CD-ROMドライブを6台内蔵したCD-ROMサーバとCD検索用PC 端末2台、プリンタの構成で閲覧室に設置されており、簡便にCD-ROM媒体の資料を閲覧及び検索できるシステムです。

3 電子図書館システム

蔵書やシラバス、論文、貴重書及び研究業績等、学内で蓄積されている多種の情報を電子化し、WWW(とんぼの眼: <http://www.dl.saga-u.ac.jp>)によりデータベース化された情報の検索や抽出、登録を可能にしています。また、Z39.50を検索プロトコルとして使用することにより、学内から国外まで全てのZ39.50のデータベースの横断検索を行うことができます。

1TBのディスク容量を持つファイルサーバは、全学生(50MB/1人)、全教職員(200MB/1人)のメール等のディスクとして利用されています。

電子図書館システムは、下記の目的別システムで構成されています。

3-1 電子化情報提供システム

データ作成支援システム、OPACデータベース構築システム、雑誌論文、学位論文、貴重書のデータベース入力・編集システム、学術情報メタデータベース入力・編集システム、Z39.50、OPAC、雑誌論文情報の検索システム、ILL依頼システムで構成されています。

3-2 研究教育用情報統合システム

シラバス、研究業績などのデータベース構築システム及び検索システムで構築されています。

3-3 電子図書館基盤システム

図書館内ネットワークのセキュリティ、利用者用端末の管理、利用者認証などを行うためのシステムです。



3-4 マルチメディア入出力システム

電子図書館システムの構築の際に必要な画像、音声、動画などの編集を行うシステムです。

4 ソフトウェアのサイトライセンスについて

メインセンターでは、下記のソフトウェアをサイトライセンスしています。

4-1 SunMicrosystems 社製 StarSuite(統合オフィスツール)

米国 Sun Microsystems 社が開発販売する総合オフィスツール「StarSuite」を、本学の全ての教職員・学生が研究教育目的において無償利用できるサイトライセンスを取得しています。

このStarSuiteは、Microsoft Officeとの高い互換性を持ったワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト、イラスト作成ソフトなどが統合されたソフトウェアで、Windows、Linux、SolarisSparc/Intelの各OSで利用することができます。

本学で取得しているライセンスは、本学の資産として登録/管理されているPC及び教職員・学生が個人で所有するPCにインストールできます。なお、サポートサービスは利用できません。

「StarSuite」の説明およびダウンロードについては、下記のホームページを参照してください。

<http://userwww.cc.saga-u.ac.jp/center/starsuite/>

4-2 オレンジソフト社製Winbiff(メール送受信ソフト)

本学で取得しているライセンスは、本学の資産として登録/管理されているPCにインストールできます。なお、サイトライセンスの契約上、鍋島キャンパスでのインストールはできません。

4-3 サイバネット社製Maple9(数式処理言語ソフト)

本学で取得しているライセンスは、本学の資産として登録/管理されているPCにインストールできます。なお、サイトライセンスの契約上、鍋島キャンパスでのインストールはできません。

4-4 SunMicrosystems 社製 ScholarPAC(プログラミング環境)

ScholarPAC適用製品は、Japanese Forte Developer University Edition 6及びSun ONE Studio 7 Enterprise Edition University Editionです。本学で取得しているライセンスは、本学の資産として登録/管理されているSUN製のコンピュータにインストールできます。

ScholarPACの詳細内容は、<http://jp.sun.com/solutions/education/ScholarPAC/index.html> ご覧ください。

4-5 Symantec 社製 AntiVirus(ウィルス対策ソフト)

本学で取得しているライセンスは、本学の資産として登録/管理されているPCにインストールできます。